

CPD 単位取得における カードリーダーの利用状況に関するアンケート結果【速報】

2016/12/6 技術推進機構

■ 調査概要

調査期間：2016/10/3～2016/12/2

調査方法：技術推進機構トップページおよび CPD システムログインページに URL を掲載

調査項目：以下の通り

Q1:土木学会会員証/CPDメンバー証を使って、CPD単位の自動登録ができることをご存知でしたか？(回答必須)*

- 知っていた
- 知らなかった

Q2:行事会場で、カードリーダーを使ったことはありますか？(回答必須)*

- ある
- ない
- 置いてあるのを見たことがない

Q3:カードリーダーを設置してある会場での、カードリーダーの利用頻度を教えてください。(回答必須)*

- 必ず利用する
- あまり利用しない
- 全く利用しない

Q4:カードリーダーをあまり利用しない・全く利用しないという方は、その理由についてお聞かせ下さい。

Q5:土木学会認定CPDプログラムのCPD単位登録の方法について、ご意見ご要望があればお聞かせ下さい。

Q6:その他、土木学会のCPD制度全般について、ご意見ご要望があればお聞かせ下さい。

Q7:最後に、あなた自身のことについてお聞かせ下さい。(回答必須)

年齢* 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上

性別* 男性 女性 GID LGBT わからない・その他

勤務先所在地* 北海道 東北 関東(東京を除く) 東京 北陸・中部 関西 中国 四国 九州・沖縄 海外

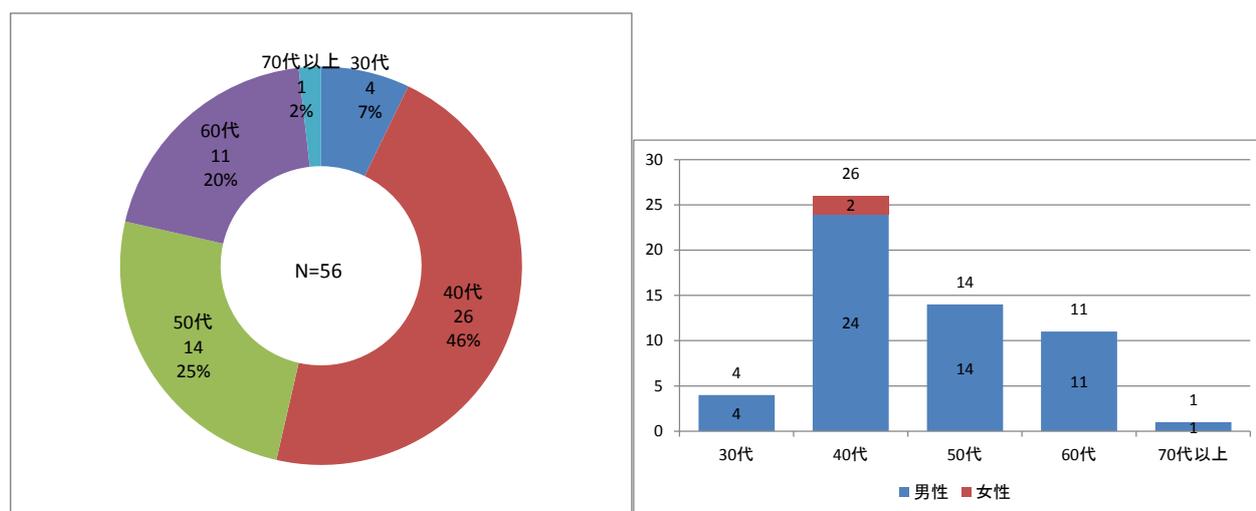
勤務先業種* 学校(学生含む)・学会 官庁・独法・地方公共団体 協会 建設業(専門業含む) 建設コンサルタント 電力・ガス 鉄道 高速道路会社関係 製造業・その他の民間

調査結果

回答者属性

年齢・性別

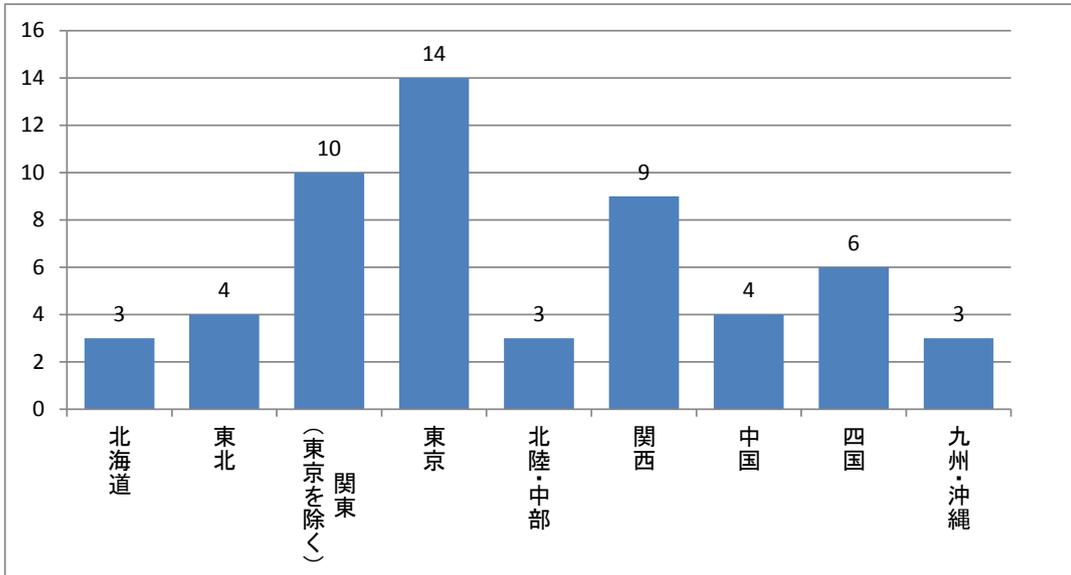
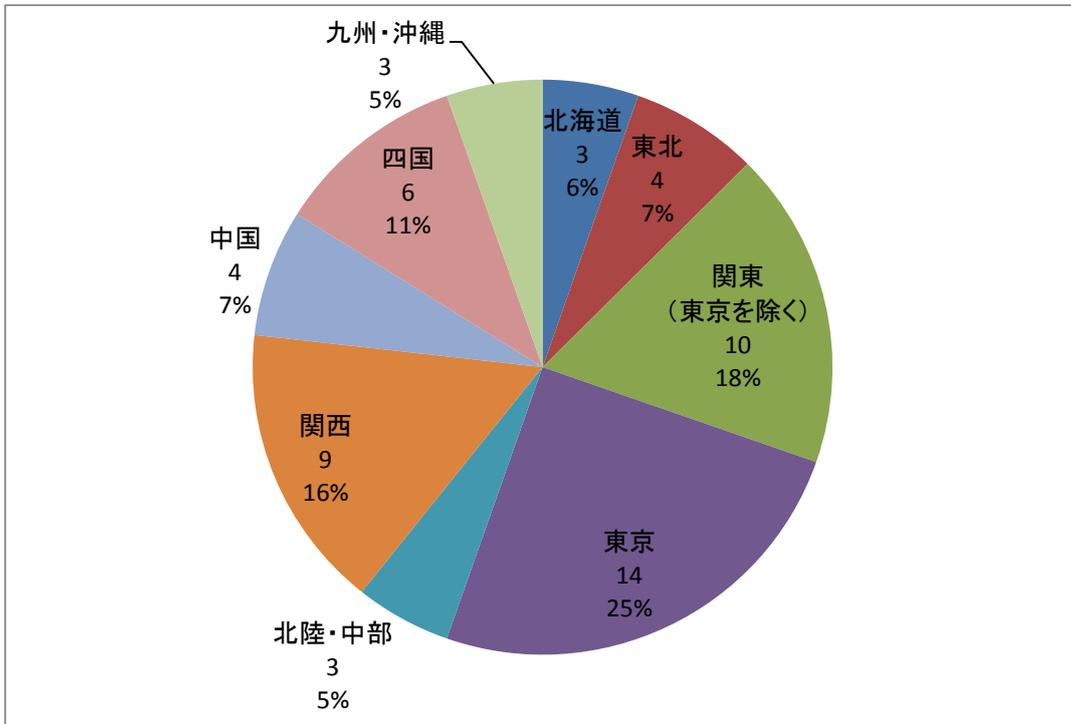
- 40代の方からの回答が約半数、回答の約3/4を40代50代の方で占めている。
- 10代・20代の方からの回答は得られなかった。
- 女性からの回答は2件のみであった。



	男性	女性	計
30代	4		4
40代	24	2	26
50代	14		14
60代	11		11
70代以上	1		1
総計	54	2	56

勤務先所在地

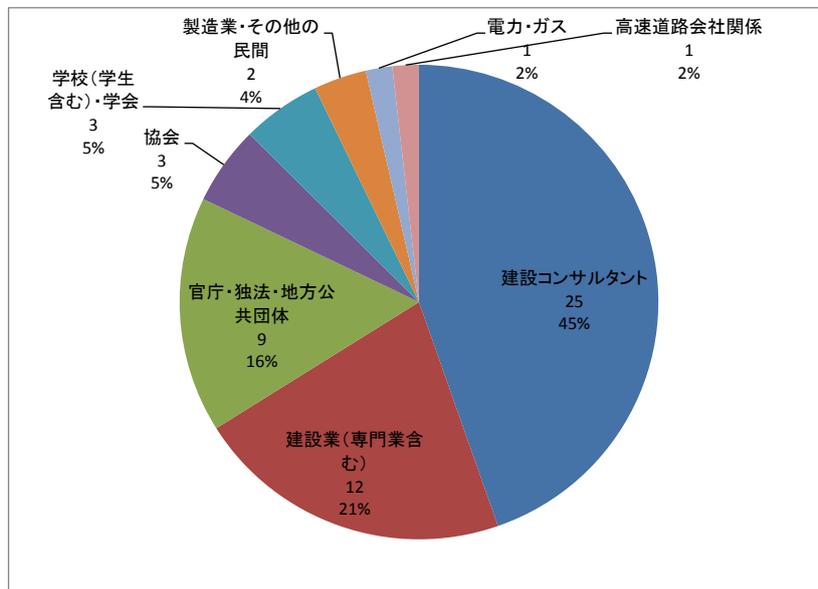
- 各地域から満遍なく回答が得られた。



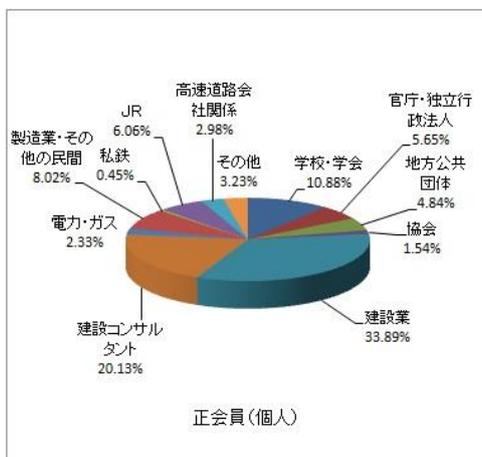
地域	北海道	東北	関東 (東京を除く)	東京	北陸・中部	関西	中国	四国	九州・沖縄	総計
件数	3	4	10	14	3	9	4	6	3	56

業種

- 建設コンサルタント・建設業の方で約 2/3 を占めている。
- 会員構成比と比べると、建設コンサルタントの割合が高く、建設業の割合が低い



業種	件数
建設コンサルタント	25
建設業(専門業含む)	12
官庁・独法・地方公共団体	9
協会	3
学校(学生含む)・学会	3
製造業・その他の民間	2
電力・ガス	1
高速道路会社関係	1
総計	56

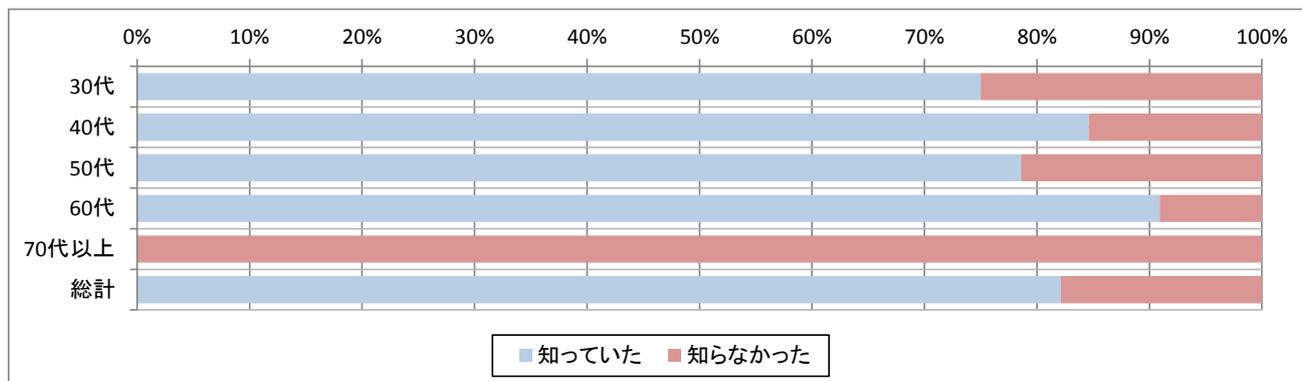
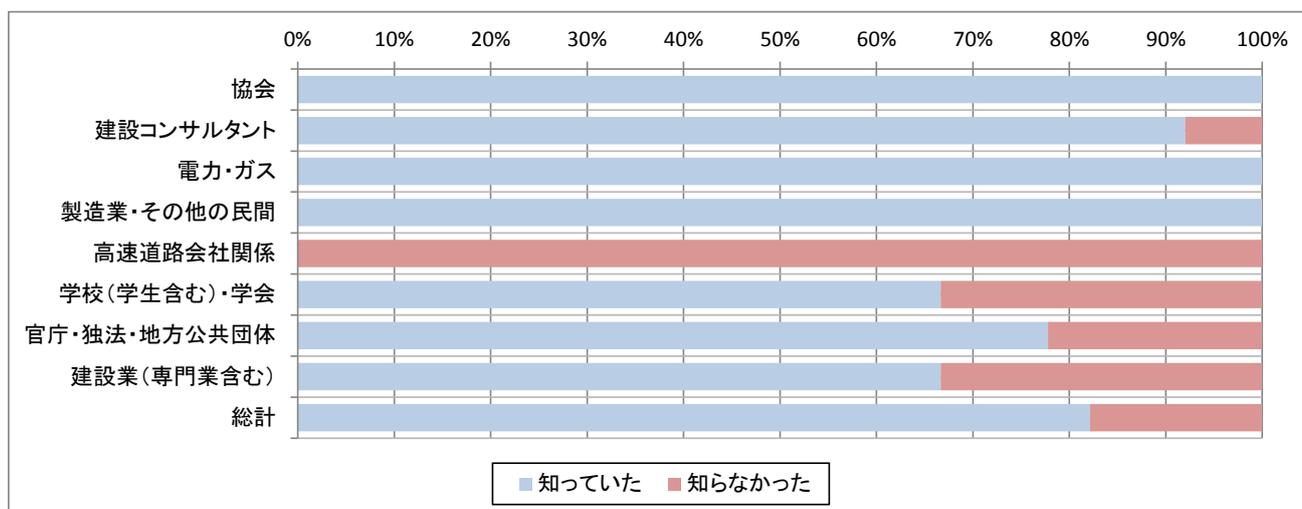
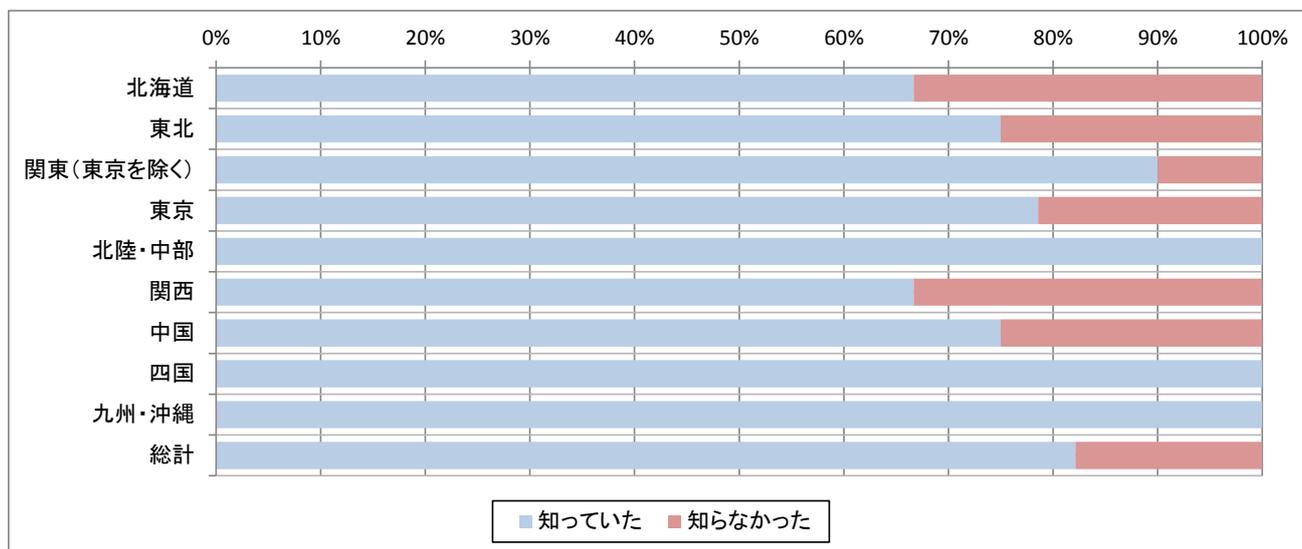


参考：平成 28 年 11 月末現在の業種別会員構成

回答結果

Q1：土木学会会員証/CPD メンバー証を使って、CPD 単位の自動登録ができることをご存知でしたか？

- 8割を超える方が会員証/メンバー証で自動登録ができることを認知している。



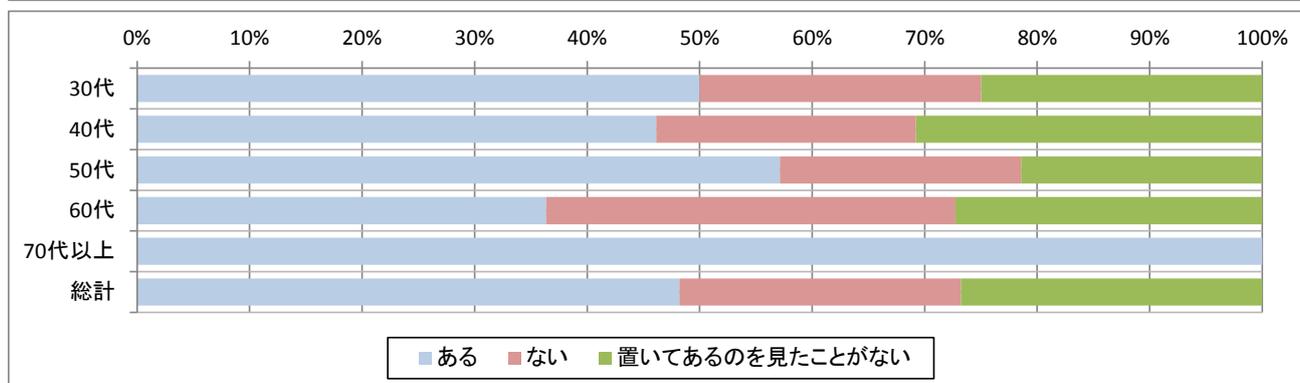
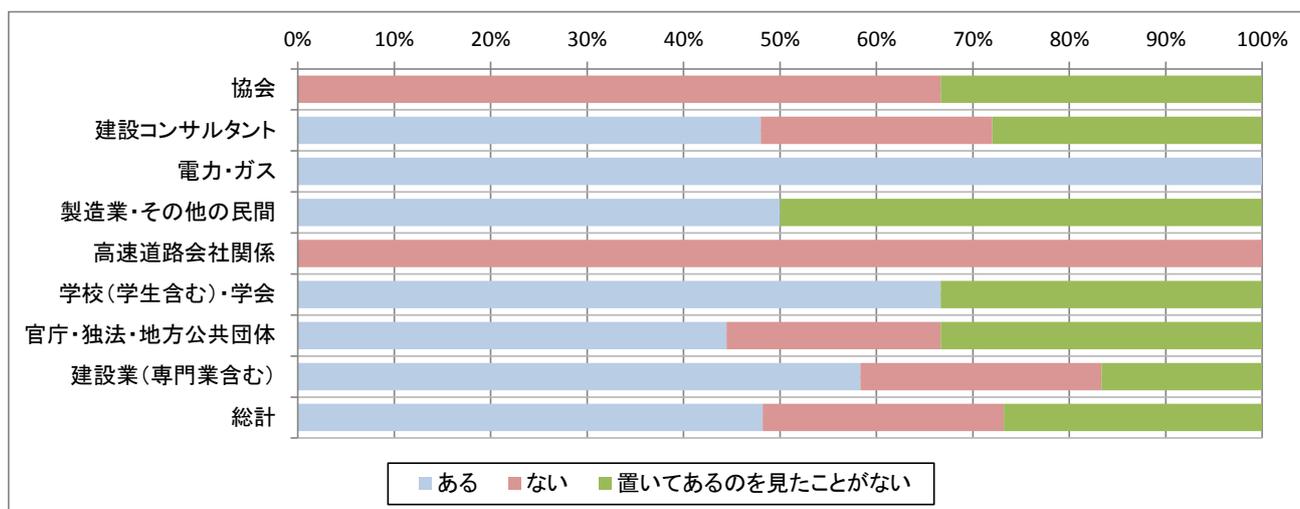
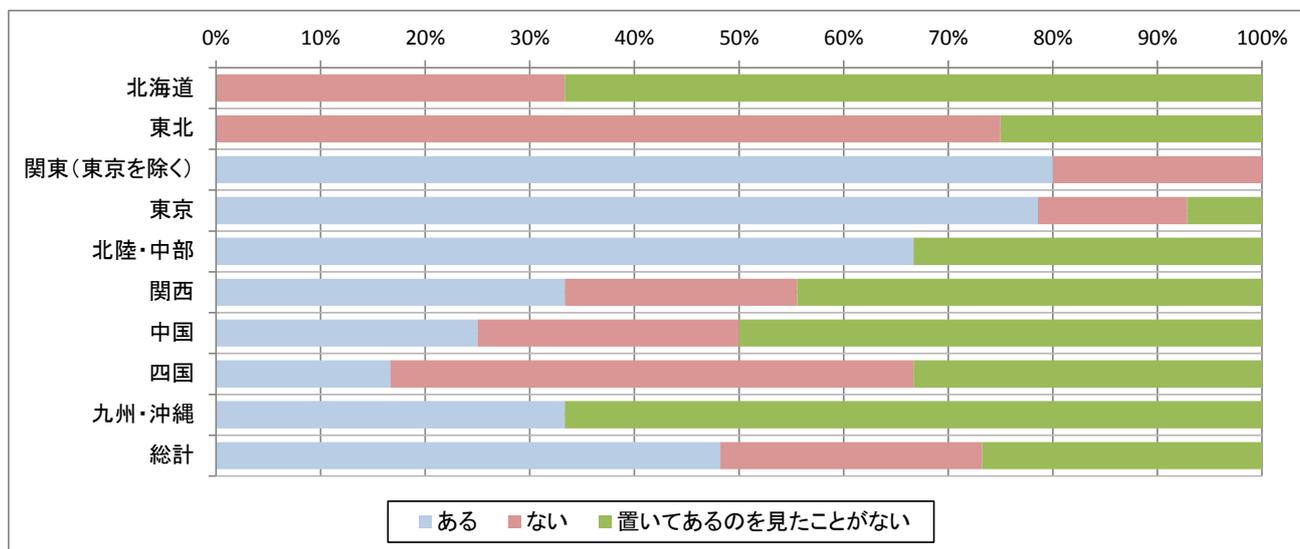
	知っていた	知らなかった	総計
北海道	2	1	3
東北	3	1	4
関東(東京を除く)	9	1	10
東京	11	3	14
北陸・中部	3		3
関西	6	3	9
中国	3	1	4
四国	6		6
九州・沖縄	3		3
総計	46	10	56

	知っていた	知らなかった	総計
協会	3		3
建設コンサルタント	23	2	25
電力・ガス	1		1
製造業・その他の民間	2		2
高速道路会社関係		1	1
学校(学生含む)・学会	2	1	3
官庁・独法・地方公共団体	7	2	9
建設業(専門業含む)	8	4	12
総計	46	10	56

	知っていた	知らなかった	総計
30代	3	1	4
40代	22	4	26
50代	11	3	14
60代	10	1	11
70代以上		1	1
総計	46	10	56

Q2：行事会場で、カードリーダーを使ったことはありますか？

- カードリーダーを使用したことがある方は半数にとどまる。
- 東京・関東・北陸中部を除き、カードリーダーを使用したことがないと言う方が過半数を超えており、地域間に格差が見られる。



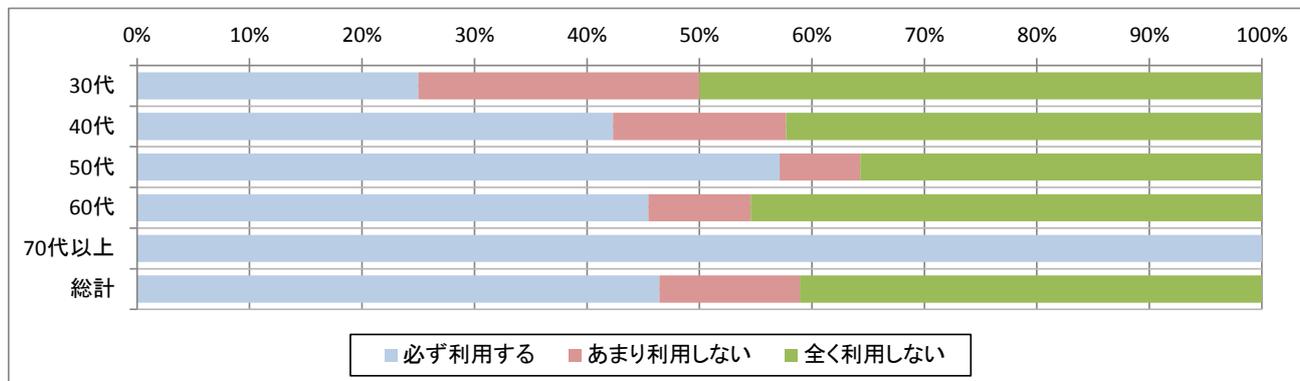
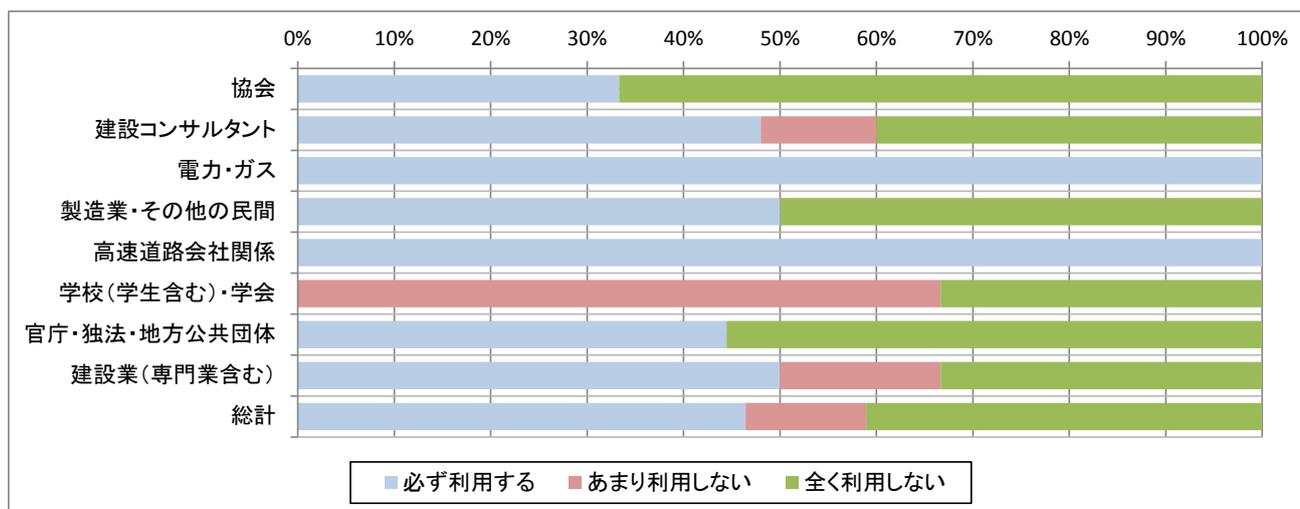
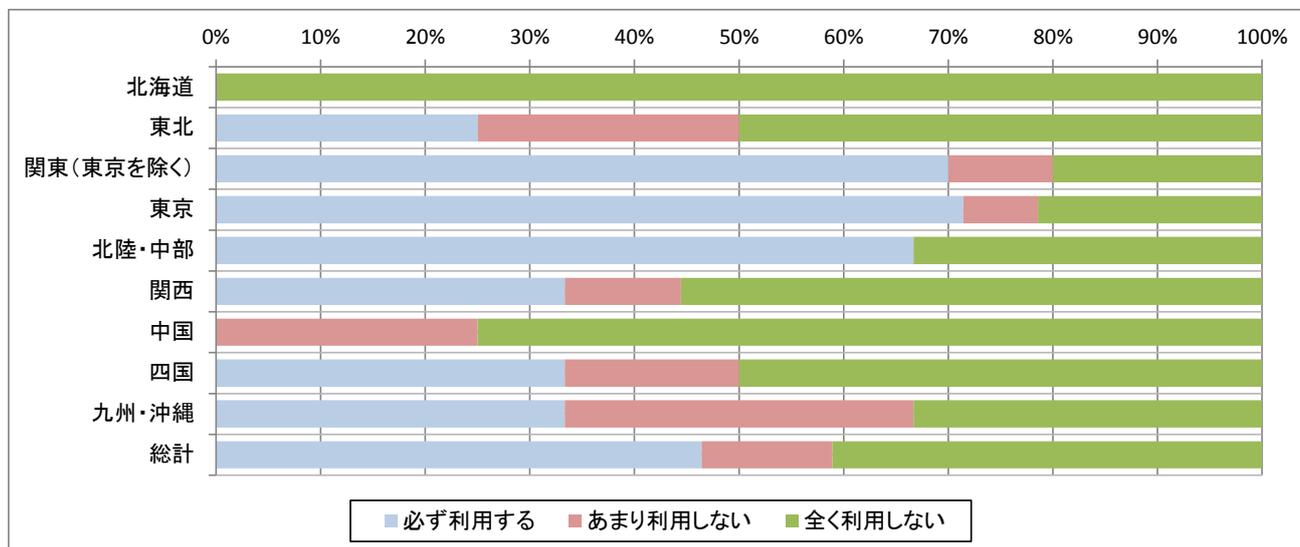
	ある	ない	置いてあるのを見たことがない	総計
北海道		1	2	3
東北		3	1	4
関東(東京を除く)	8	2		10
東京	11	2	1	14
北陸・中部	2		1	3
関西	3	2	4	9
中国	1	1	2	4
四国	1	3	2	6
九州・沖縄	1		2	3
総計	27	14	15	56

	ある	ない	置いてあるのを見たことがない	総計
協会		2	1	3
建設コンサルタント	12	6	7	25
電力・ガス	1			1
製造業・その他の民間	1		1	2
高速道路会社関係		1		1
学校(学生含む)・学会	2		1	3
官庁・独法・地方公共団体	4	2	3	9
建設業(専門業含む)	7	3	2	12
総計	27	14	15	56

	ある	ない	置いてあるのを見たことがない	総計
30代	2	1	1	4
40代	12	6	8	26
50代	8	3	3	14
60代	4	4	3	11
70代以上	1			1
総計	27	14	15	56

Q3：カードリーダーを設置してある会場での、カードリーダーの利用頻度を教えてください。

- 必ずカードリーダーを使用するという方は半数にとどまる。
- 東京・関東・北陸中部以外では、全く利用しない・あまり利用しないという方が半数を超える。



	必ず利用する	あまり利用しない	全く利用しない	総計
北海道			3	3
東北	1	1	2	4
関東(東京を除く)	7	1	2	10
東京	10	1	3	14
北陸・中部	2		1	3
関西	3	1	5	9
中国		1	3	4
四国	2	1	3	6
九州・沖縄	1	1	1	3
総計	26	7	23	56

	必ず利用する	あまり利用しない	全く利用しない	総計
協会	1		2	3
建設コンサルタント	12	3	10	25
電力・ガス	1			1
製造業・その他の民間	1		1	2
高速道路会社関係	1			1
学校(学生含む)・学会		2	1	3
官庁・独法・地方公共団体	4		5	9
建設業(専門業含む)	6	2	4	12
総計	26	7	23	56

	必ず利用する	あまり利用しない	全く利用しない	総計
30代	1	1	2	4
40代	11	4	11	26
50代	8	1	5	14
60代	5	1	5	11
70代以上	1			1
総計	26	7	23	56

Q4:カードリーダーをあまり利用しない・全く利用しないという方は、その理由についてお聞かせ下さい。

	年齢	性別	勤務先所在地	勤務先業種
会員証が行方不明	40代	男性	東京	建設コンサルタント
会員証を持ち歩いていない。	50代	男性	関西	学校(学生含む)・学会
設置場所が見つからない。普段会員証は持ち歩いていない。	40代	男性	東京	学校(学生含む)・学会
カードの携帯忘れ、地方ではリーダーがないことがある	30代	男性	中国	建設コンサルタント
講習会・講演会等に参加してもカードリーダーが設置していないため。	60代	男性	九州・沖縄	建設コンサルタント
常に土木学会会員証を携帯していないため、カードリーダーあっても利用しないことが多い。事前に、カードリーダーの設置がわかっていたら利用する。	40代	男性	関東(東京を除く)	建設業(専門業含む)
東北ではカードリーダーを準備していないものが多いため、カードを準備しても使えない。	40代	男性	東北	建設業(専門業含む)
見たことがない	40代	男性	中国	建設コンサルタント
カードリーダーがセットされた行事会場の経験がない。	40代	男性	東北	建設コンサルタント
カードリーダーを置いてあることがない	40代	女性	中国	官庁・独法・地方公共団体
カードリーダーが設置している研修がない。	50代	男性	関東(東京を除く)	官庁・独法・地方公共団体
講習会・講演会・シンポジウム等でカードリーダーを設置していることが殆どみないため。	60代	男性	九州・沖縄	建設コンサルタント
当日会場に読み取り機の設置がされていなかった。	60代	男性	四国	協会
置いていないから	40代	男性	関西	建設業(専門業含む)
カードリーダーを置いてあるのを見たことがない。あるいは気が付かなかった。	50代	男性	北海道	建設業(専門業含む)
カードリーダーが設置している状況を見たことがない。	40代	男性	北海道	官庁・独法・地方公共団体
見たことが無い	30代	男性	関西	建設コンサルタント
カードリーダーで登録できる場面に、遭遇したことがない。	40代	男性	四国	建設コンサルタント
カードリーダーが設置されている会場が解らない(検索等出来るのか?)。	60代	男性	四国	建設コンサルタント
利用場所がよくわからない。後で入力することを考えれば積極的に利用したいところがある。 折角、主催が導入するのであれば、もっとアナウンス、アピールしては良いと思う。	40代	男性	東北	建設コンサルタント
今のところ、利用する機会がなかったため(カードリーダーがあれば利用したい)	40代	男性	関西	建設コンサルタント
会場で手書きによる申請しか受け付けて頂けない。	60代	男性	北陸・中部	製造業・その他の民間

	年齢	性別	勤務先所在地	勤務先業種
存在を知らなかった。	30代	男性	関西	建設コンサルタント
存在を知らなかったから。	50代	男性	関西	官庁・独法・地方公共団体
講演会などに、まだ行っていないから。	40代	男性	北海道	建設コンサルタント

Q5: 土木学会認定 CPD プログラムの CPD 単位登録の方法について、ご意見ご要望があればお聞かせ下さい。

	年齢	性別	勤務先所在地	勤務先業種
カードリーダーで自動登録すると、受講したプログラムの内容が追記されないので、プログラムのタイトルだけで無く、概要等も自動で入力して欲しい。 カードリーダーを使わない場合でも、プログラム認定番号を入力すれば簡単に単位登録ができるようにして欲しい。	40代	男性	東京	学校(学生含む)・学会
研修を入力するにあたり、認定番号を入力で簡素化してほしい。	50代	男性	関東(東京を除く)	官庁・独法・地方公共団体
建設コンサルタンツ協会のような、番号を入力すると概要が書かれているようなシステムにする方が便利だと思う。	50代	男性	北陸・中部	建設コンサルタント
各講習会・講演会等でカードリーダーの設置を検討して頂きたい	30代	男性	関西	建設コンサルタント
カードリーダーを使える会場を増やしてほしい。	40代	男性	東京	建設コンサルタント
カードリーダーが在れば利用したい。	50代	男性	関西	官庁・独法・地方公共団体
催し物によっては、用意されていないことがあるので、必ず用意してもらいたい。	60代	男性	東京	官庁・独法・地方公共団体
土木学会認定プログラムであってもカードリーダーがないのがほとんどである。認定プログラムの場合はカードリーダーがあるのが望ましい。	50代	男性	東京	建設コンサルタント
カードリーダーは土木学会本部主催(土木学会講堂開催)のシンポジウムで受付で設置場所を聞いて使用した。カードリーダーを活用するためには良く判る場所に設置すべき。また、CPDが重要であるとの認識であるなら、土木学会主催の地方での後援会や年次学会会場等においても設置を推進すべきであると考え。(カードリーダー使用の入力内容が手入力より入力情報量が少ないのは如何なものか。)	50代	男性	四国	官庁・独法・地方公共団体
極めて利便性がよいので、カードリーダーのシステムを積極的に展開していただきたい。	40代	男性	東京	電力・ガス
土木学会認定CPD単位登録システムは大変便利ですが、土木学会の認定手続き(ステータス)が厳しすぎると思います。土木学会には倫理規定があるのですから、もっと簡易な認定方法を考えていただければ幸いです。	60代	男性	四国	協会
受講証明書を頂ける講習会等もあるので、申請時に添付ファイルを送れるシステムにしてもらいたい。認定してもらおうまで、資料を管理しておかないといけないので。	50代	男性	四国	協会
カードリーダーは大変簡単なので、通常の登録のように忘れることもなく大変重宝しています。	60代	男性	関東(東京を除く)	建設コンサルタント

	年齢	性別	勤務先所在地	勤務先業種
講習会の機会にはできる限りカードリーダーを設置してほしい。また、他の建設系CPD協議会参加団体へのCPD登録のため、受講証明書を発行していただきたい。カードでCPD登録することで、自動的に登録メールアドレス宛に、受講証明書のPDFデータなどが送られてくるとなるとよい。	40代	男性	関東(東京を除く)	建設コンサルタント
登録時、入力のタイミングによりエラーとなり再度打ち直さなければならないこと	40代	男性	関西	建設業(専門業含む)
カードリーダーで登録すると画面に会員番号・氏名が表示されますが、次の方が登録するまで表示されたままになるのではと思います。(確認したわけではありません) もしそうならばプライバシー保護のために、確認ボタンを設けるなどして、画面が消えるようにした法が良いと思います。誤解でしたら失礼いたします。	50代	男性	関東(東京を除く)	官庁・独法・地方公共団体
カードリーダーが証明になり、かつ便利と思う。	30代	男性	中国	建設コンサルタント
期日を登録する欄について、カードリーダーを使って登録した場合、1日の受講であっても開始日とともに終日も記録されます。自己登録の場合開始日のみ入力するよう表記があるので、整合がとれていません。	40代	男性	関東(東京を除く)	建設コンサルタント
カードリーダーによる自動登録をもっと周知してはどうか。	40代	男性	北海道	官庁・独法・地方公共団体
他機関のCPD登録方法よりも利便性が高いので、現状のシステムでよいと思います。	40代	男性	関東(東京を除く)	建設業(専門業含む)
自主で登録するのは、真偽が疑われるので、公平性を欠くような気がします。	40代	男性	東京	建設業(専門業含む)
CPD単位認定基準が、地方の民間会社員が置かれている環境の実情を反映しておらず、単位取得に苦労している。東京ではCPDプログラムも多く、交通費負担もたいして重くないと思うが、地方在住者にとってはたいへんであり、不公平感がある。	50代	男性	関西	建設コンサルタント
具体的な案はないのですが、もう少し操作しやすいシステムであれば良い。	50代	男性	四国	協会
カードリーダーがあることは存じあげてます。 ここからは意見や要望になりますが、カードリーダー機器そのものを小型化し、土木学会以外の機関が講演会(土木学会で登録されたプログラム)を開催した時においても機器が利用(貸出用に1台整備し、学会さんから貸出料を取って機器を貸し出すとか)出来るようにしていただけると、とても有り難いです。	40代	男性	東京	建設業(専門業含む)
もっと簡単に、更新手続きができないか？継続教育の意義があることは、分かるが、実態は数年分の入力作業となっている。	60代	男性	東京	官庁・独法・地方公共団体
会費手数料が高額すぎる。もう少し安価であれば、(土木施工管理技士会は無料)	40代	男性	東北	建設業(専門業含む)

Q6:その他、土木学会のCPD 制度全般について、ご意見ご要望があればお聞かせ下さい。

	年齢	性別	勤務先所在地	勤務先業種
他の団体への登録をすることがあるので、受講証明を発行していただきたい。イベント時は受講証明書があることをアナウンスしてほしい。	40代	男性	関東(東京を除く)	建設コンサルタント
地方在住者にとって、CPD取得は金がかかり(都市部への交通費)、CPDを金で買う様なイメージになってしまう。地方に住んでいる者に優しくないシステムとなっているので、地方部への配慮をして頂きたい。	30代	男性	関西	建設コンサルタント
中央主体の講習会等が多いので、郡部や地方でもCPD単位を取得できる内容にしてもらいたい。	50代	男性	四国	協会
地方ではプログラムが少ない。東京で頻繁に開催されても参加できない。	40代	女性	中国	官庁・独法・地方公共団体
地盤工学会や技術士会など他のCPD制度との相互乗り入れ(私は土木学会を主にしているが)をして、自動入力できるようにしてもらいたい。	60代	男性	東京	官庁・独法・地方公共団体
CPDとCPDSでは管理団体が違うためか、単位の認定数が倍半分違う場合がある。 基本的な考え方が違うのか、出来ればもう少し統一出来ればどうでしょうか。	50代	男性	四国	協会
他の学会と異なる仕様があり、流用できない場合がある。 できれば他の学会等も一括管理できるとありがたい。	40代	男性	東北	建設コンサルタント
土木系の他の協会などのCPDスキームをすべて土木学会CPDに統合すれば、利用者にとってとても便利になると思う。	40代	男性	東京	電力・ガス
ほとんどの会場にカードリーダーが設置されていない。	50代	男性	北陸・中部	建設コンサルタント
全国大会の会場でカードリーダーを使ってCPD登録をしてもらったことがあったが、実際のCPD時間が反映されず、結局自分で登録することになったので、カードリーダー登録データを修正できるようになれば便利だと思う。	40代	男性	北陸・中部	官庁・独法・地方公共団体
上記、およびカードリーダーについては全国大会で使用したきりで、大阪での土木学会主催CPDプログラムでさえ、設置されていた経験がない。学会費、プログラム受講費の負担は同じで、単位登録の煩雑さに差があり、不公平感を感じる。費用負担を割り引いていただきたいものである。	50代	男性	関西	建設コンサルタント
個人における年間必須取得ポイント数が設定でき、年間で必須単位を取得できないようなら勧告メールが届くようなシステムを導入できないか。	40代	男性	関東(東京を除く)	建設コンサルタント
受講証明書を後日Webから発行して貰えるような仕組みを希望する。	40代	男性	東京	学校(学生含む)・学会

	年齢	性別	勤務先所在地	勤務先業種
幅広い分野での研修でCPD登録できるようお願いしたい。	50代	男性	関東(東京を除く)	官庁・独法・地方公共団体
研究に関する業務は、CPDとして認めてもいいのではないか。	40代	男性	北海道	建設コンサルタント
CPDを取得することが目的ではない。自身のスキルアップのため、自己学習を継続的に実施するには大変良い制度だと思います。これからも日々勉強をしてゆきたいと思います。	60代	男性	四国	協会
大変工夫をされてよくやっっていると思います。どうもありがとうございます。	40代	男性	関東(東京を除く)	建設コンサルタント
業績が明確になるので良いと思います。	40代	男性	東京	建設業(専門業含む)
質問から少し外れるのかも知れませんが、土木学会資格について高く評価(例えば、プロポで技術士と同等になると良い。九州では同評価ですが、他地方だと異なる)されると有り難いです。	40代	男性	東京	建設業(専門業含む)
ホームページから自分で入力できることは便利で良い。 ステータスを申請したとき、認定されない基準が厳しすぎると感じる。あまり厳しくすると、土木学会技術者資格に応募する人が減ってゆくと思う。	50代	男性	関西	官庁・独法・地方公共団体
会費手数料が高額すぎる。もう少し安価であれば、(土木施工管理技士会は無料)	40代	男性	東北	建設業(専門業含む)